

発行所

津 奈 木 公 民 館
芦北郡津奈木町
電話 (78) 5400番
平成17年11月1日発行
第365号

○右の題字は「徳富蘇峰さん」の顔を写したものです。

津 奈 木



“備えあれば憂いなし”

文部科学省のキャリアアウイークスタート推進地域の指定を受け、津中三年生（71名）の五日間の職場体験が実施されました。教育委員会を事務局に、商工会、漁協、JA等の協力を得て、二十二の受け入れ事業所で、肉店労働や介護、食品衛生、接客、事務等仕事は様々でしたが有意義な五日間を過ごせたようでした。永い人生の中で「体験」することは、将来において大きく左右されます。生徒達も未知の体験で不安だった希望の職種に恵まれなかったりでの始まりでしたが、受け入れ事業所の温かい配慮や、事前学習において、学びたいことや希望理由などの心構えが出来ていましたので、それぞれに成果があったことでしょう。職場体験での経験が、今後につながる事を期待します。

五日間の職場体験

一言

今、三人の子供がいます。三人とも運動が大好きで、公園やグラウンドによく遊びに行っています。特に小学三年生になる長男は、野球が大好きで、今年から始まった野球教室に喜んで参加しています。野球教室は、三年・二年・一年と学年ごとに、町内の野球経験者の方々により基本的なことなど、楽しく教わっております。他にも挨拶・グラウンド整備・整理整頓など礼儀的な事も教えて頂き、とても感謝しています。子供達を見てみると、とにかく元気が良く、皆とても楽しそうです。このまま、子供達が元気に成長していける様、私も協力して行きたいと思っています。最後に私個人の、ありきたりな妄想……『十数年後』立派に成長した子供達をテレビで観戦しながら、ビールでカンパイ。皆さん、津奈木の子供達を、応援しましょう。親バカ太郎



「じょうずにのぼれたよ」

平国小二年 いとう みなみ



「大玉ころがし」

津小二年 ひがし たくみ

子ども美術館 (34)

(十六年度文化祭作品展から)



職場体験を終えて
私はこの職場体験で町民体育祭の準備をしました。賞品の数を確認したり、グラウンドのライン引きなどを行いました。封筒にシールをはったりもしました。私は町民体育祭の準備をしていて、見えな

い人の努力があつていろいろな行事が行われているから、一つ一つのこともすごく大事だと思いました。四人でいろいろな仕事をさせてもらって、すごく楽しくて、充実した五日間だったと思います。職場のみなさんにもとても親切にしてもらい感謝しています。林田 千妃呂



人権ボスター集より(抜粋)

編集後記
早いものです。暑い暑いとくり返し言っていた季節も遠くなつてしまいました。いよいよ実りの秋です。出来ることなら収穫を終えられて旅行でもされたら如何でしょう。「働くばかりが能じゃない」くらしをしてみたいものです。最近では人の集まる場所では何々ツアーに参加されて土産話を聞くことがありますがね。気の合った者同志で気楽な旅や温泉はどうですか？

平成17年度 町民体育祭 優勝 染竹チーム
2位 浜崎チーム
3位 倉谷チーム

種目	1	2	3	4	5	陸上競技大会順位	陸上競技大会順位得点	総合得点	総合順位	前年度総合順位	躍進順位
地区	男子ソフト	女子ミニバレー	野球	競球	陸上競技						
竹中	5	11	8	5	118	9	13	42	15	11	17
染竹	17	20	11	5	134	1	21	74	1	2	8
浜崎	14	17	14	8	127	2	20	73	2	4	5
桜戸	8	8	5	12	127	2	20	53	9	3	20
町中	5	5	5	8	65	21	1	24	20	21	8
新川	11	5	8	8	76	20	2	34	19	19	11
古川	8	5	5	0	84	19	3	21	21	17	17
大泊	8	5	8	20	118	9	13	54	8	5	15
中尾	20	8	11	12	106	13	9	60	5	9	2
古中尾	14	5	5	16	121	7	15	55	7	13	1
倉谷	11	14	17	10	119	8	14	66	3	1	13
内野	8	11	8	14	93	16	6	47	13	17	2
上下門	11	14	14	8	108	12	10	57	6	10	2
川内	5	5	8	10	102	15	7	35	18	19	8
福浦	11	5	5	8	104	14	8	37	17	13	17
平国上・辻	5	5	11	12	122	6	16	49	12	6	20
平国下	8	11	8	10	118	9	13	50	11	13	5
日当	8	11	8	18	124	5	17	62	4	6	5
日添	5	8	8	12	126	4	18	51	10	8	13
小津奈木	8	5	20	8	92	17	5	46	14	11	15
丸岡	8	8	11	10	88	18	4	41	16	16	11

つなぎ教育の日

熊本県教育委員会では平成十七年四月五日、教育の重要性について県民の理解を深め、学校・家庭・地域社会が一体となつて、連携・協力し互いの教育力を高めるとともに、教育関係者がその重大さを自覚し、新たな思いで教育に取り組む契機とするために、十一月一日を「くまもと教育の日」と定めています。

本町教育委員会でも様々な教育上の課題に対して、教育関係者自らも、その責務の重要性を考え、その取り組みが必要であると考え

教育委員再任

村上廣氏



教育委員 村上 廣

九月三十日で任期満了を迎えた、村上廣委員が、九月定例議会において議会の同意を得て、十月一日任命されました。任期は、平成二十一年九月末日(四年間)

あけぼの大学

今夏、津奈木町で開かれた「あけぼの大学」に三回参加いたしました。津奈木の大ききことや、文化財について先輩方と話をすることができ大変勉強になりました。行方がわからなかった駅のそばの「浜崎貝塚」の貴物が出土ということを知り、地元の人たちと知っておられて、津奈木に返してほしい、と言っておられましたが、もともとです。

孝女千代の話も出ました。この話は小学校の道徳の資料にもでてきますので三年生以上の子供はみんな知っています。その本当のお墓や、二・三代後の子孫のこともお年寄りには知っておられて、今度聞いた話を子供たちに教えてやろうと思ったりしました。

実際にあとで千代塚を見にいきましたが、現在は公

郷土学習

津中二年生

手をつなぎ、学ばせ、生かす喜び、津奈木の子どもは津奈木で育てる。教育委員会、教育目標に掲げていることです。

津中では、三年生の職場体験と同時期に、二年生は郷土学習に取り組みました。郷土料理、郷土史、竹細工、網つくりなど、地域の方々が講師となって教えて下さいました。

今回は、海老飯作りに挑戦している赤崎漁村センターを覗いてみました。婦人会の指導で四名の生徒が熱心に取り組む、ごぼうの削

園として整備され、地元の人たちが草刈りなどしてきれいな状態になっていました。

津奈木町の学校でもそうだろうと思いますが、小・中学校では地域の人材を活用しようということで、お



講師 片岡英治氏

り方、人参の切り方、海老のだし汁の取り方の手ほどきを受けて、炊飯器への仕込みでした。その後、「にしめ」の作り方について説明を受けていました。



体験学習中

私は今まで死ぬという事は悲しい事でしかなく、思い込んでいました。しかし、この本はそんな私の考えを一変させたのです。



な人生を楽しむために彼女なりによく考えた結果なのだろうと思いました。

もし、自分が彼女のように余命わずかだと知ってしまったら何がしたいか考えてみました。私がこれだけはしておきたいのは、家族や友人、私の大切な人たちに感謝の気持ちを伝えておくことでした。

読書感想文

「死ぬまでにしたい10のこと」を読んで

津奈木中3年 谷口 可奈絵

とが三つあります。一つは主人公が余命二ヶ月と宣告された時、「死ぬまでにしたいこと」のリストを作ったこと、二つ目は自分の夫が寂しい思いをしないよう彼女をみつめてあげたこと、三つ目は二人の息子のために、二人が二十一歳になるまでの分、誕生日のメッセージを録音したことでした。

私は、自分の命よりも、残される家族のこれからの事を心配している所に深い感銘を受けました。また、主人公の作ったりストの内容は素朴なものばかりでしたが、残りわずか

元気で

やっつきますヨ!!

犬童ハルさん(82) 中尾地区で洋服の仕立を営まれている計廣さんの奥様に、いろいろとお話を伺いました。ご主人は入院中で奥様が、修理補正の縫製をされています。八十二才とは思えない歯切れのよい口調には、説得力があります。



若い頃の犬童ご夫妻

共に、森下先生のご好意で、音頭物を好きなメンバー十六名と週二回の練習を楽しんでいます。出し物には定評があり、周りは一層盛り上がり一人ひとりが元気になるそうです。近頃始めたのが日本舞踊、一年かけて自分のものにしたとのこと。農作業は日課で、百

五十坪の畑を鍬だけで耕し、野菜作りに専念されているのには、驚きます。このように物事を前向きに捉える要素を尋ねると、接した人に何かキラリと光るものを感じたらそれを大切に生かすよう日頃から掛けているとのこと。ご主人との縫製の仕事の役割は、見習いかお弟子さんで、それは夫婦の域を越える程の厳しさです。静かに語られました。その結果、立派なスーツが出来上がったのです。身障者のご主人の足を見ていた我が子にこう言われ



対話中の犬童さん

たそうです。「身障者は何も恥ずかしいことではないんだよ。恥ずかしいことは人の物を盗んだり、傷つけたりするような人のことだよ」と。ほのぼのとした話でした。これからますます元気で暮らして下さい。(犬童記)

短歌

本郷武雄選

肥後狂句

つなぎ短歌会

稲光家の中まで射し込みて
今朝の豪雨が大地うるおす

西川 ムキ

おだやかな朝の光をあびてゆく
足なえの足いたわりながら

白浜美和子

新鮮な甘き巨峰で療養の
夫見舞ふ日に台風となる

福田ハ重子

玄米をまきて芽ぶきし古代米
吾が田に育ち穂を多みゆく

寺本ツルヲ

台風のがりし夜空に雲切れ
上弦の月細く冴えたり

加来 道子

泡立草しげる棚田に真昼間を
潜みて鳴くや鈴虫の声

野田 渚子

「次回の笠」
〇張り切って 〇すまんねえ
一笠一句を 十二月七日(水)迄
津奈木町教育委員会 栗塚まで

ちよつと待て
親はむかしの恋仇
出来心
ミニスカートは はきなすな
万葉

ちよつと待て
自分のこつはたなにあげ
出来心
ほん気にしてはこまります
神無月

ちよつと待て
念には念を積み重ね
出来心
お目にみてよ こんにちは
寅之助

ちよつと待て
そるば言うたらしいばい
出来心
千切った柿の渋かこつ
達生

ちよつと待て
魔が差したらか あん人が
出来心
宰相

随筆

古中尾公民館活動について

長原 亮介(古中尾)

自由研究として有意義だったと思う。最後は水源地でのソーメン流しは全員に好評で支援者にもやってよかったと喜んでもらえた。年度内に地域散策として「安

古中尾地区では「住みたくなる地域作り」をモットーに①町行事への積極参加 ②親睦行事の企画実践 グループ活動の活性化 ③ボランティア活動の実践を地区の皆さんと取り組んでいる。活動は無理のない参加でないと継続は困難。各人が出来る時に、得意な行事に参加し、一部の人が負担が集中しないことが理想ですが、現実には難しい。

夏休み中に子供会と「飲み水が作られるしくみ」と題して、古中尾簡易水道についての勉強会を実施した。今後どの様に維持、管理し